



平成26年6月23日

件名	糖尿病対策アクションプラン 平成25年度糖尿病重症化予防の家庭訪問結果
所管部課	衛生部足立保健所こころとからだの健康づくり課
内容	<p>糖尿病が重症化し、合併症等でさらに生活の質が低下してしまう区民の数を減らすことを目的に実施した。</p> <p>1 対象者 40～59歳の国民健康保険特定健診受診者で、HbA1c 値が9.0%以上かつ未治療者へ家庭訪問を行った。 対象者：24年度健診受診者67名</p> <p>2 訪問 平成25年12月～26年2月 保健総合センターの地区担当保健師が各世帯を個別訪問</p> <p>3 訪問結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 67名中 電話、訪問等で接触できた 45名 全く接触できない 22名</li> <li>・ 26年1～2月現在通院している 67名中41名 (うち、訪問後通院を再開した 3名)</li> <li>・ 25年度特定健診受診者 67名中34名 HbA1c 値が改善していた 22名 (うち、HbA1c 7%未満まで改善していた 7名)</li> </ul> <p>4 今年度の予定 国民健康保険の特定健診受診者で「40歳代・HbA1c 値7%以上・未治療者」へ訪問を継続実施する。26年度健診結果が国保に届き次第訪問準備を開始し、結果データを地区担当保健師へ情報提供する。</p>